

◇ 令和4年度 指定管理者事業評価書

施設名	のびっ子「常盤」			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	子ども未来部	子ども・若者政策課	初年度	18,393,829円	/	19,970,431円	コロナの補助も加味しつつ、効果的な予算執行が行われた。(差額については、おやつ代等に対応)	運営や事業の実施をより良い、質の高いものへとしていきます。
施設HPアドレス	https://minnanoie.roukyou.gr.jp		2年目	18,489,946円		21,518,050円	コロナの補助も加味しつつ、効果的な予算執行が行われた。(差額については、おやつ代等に対応)	コロナ禍での安心安全で健全な保育
指定管理者名	労協センター事業団		3年目	19,604,791円		23,994,523円	コロナの補助も加味しつつ、効果的な予算執行が行われた。(差額については、おやつ代等に対応)	運営や事業の実施をより良い、質の高いものへとしていきます。コロナ禍で希薄になっていた地域との繋がりを深めていきます。
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成21年4月1日
施設の供用開始日	平成10年度
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
令和4年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 子どもを真ん中に据えたまちづくりを目指し、保護者や地域との協同を進める。まだ収まる気配のないコロナ禍で、少しでもあるが取り戻しつつある地域との交流やクラブ内での各行事をWithコロナで子どもも大人も楽しめる工夫をしていく。小学校内にある強みを活かして学校との情報共有、連携をはかり、共に子どもの成長を見守り保護者も子どもも安心できるクラブ運営行う。適切な事業収支を目指す。		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 概ね適正な管理運営ができています。人員配置、保育業務、学校・地域との連携、児童・保護者への対応、苦情・要望への対応など、サービスの質の向上に努めながら、良好に管理運営がなされている。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) ◎主に夏休みに滋賀や草津など、地域で活動されている方々に来て頂き、食育や料理教室、アートや大道芸など、様々な体験を子どもたちにしてもらうことができた。また市内一番の高齢者数数の地域でもあり、高齢者体験や認知症サポーター養成講座、また、地域のデイサービスに敬老の贈り物をするなど、地域に親しんだ活動ができた。◎小学校の生徒指導の先生と毎月1回定期的に情報共有の場を設け、学校と共に保護者や子どもの状況を把握し対応することができた。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (公募による応募状況等) 公募による募集を行い、草津市指定管理者選定評価委員会での審査、意見により候補者選定を行った。現指定管理者は過去からの実績を踏まえ、他の申請団体と比して保育理念等に優れ、児童に対する安全管理について学校等関係機関との連携を密にしている点で高く評価でき、指定施設の効用を最大限に発揮した施設の管理・運営を果たしている。 (使用料導入についての効果の検証) 公設児童育成クラブは草津市児童育成クラブ条例に基づき、保育料を一律としているため、他クラブとの差異や、指定管理者としてのインセンティブはなく、利用料金制の導入は行っていない。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
草津市児童育成クラブ条例第3条に定める、次に掲げる業務	
(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関する業務	
(2) クラブの施設および設備の維持管理に関する業務	
(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設全般の管理運営に関する業務(職員の配置や研修の実施、入所状況等)(仕様書 P1,2)				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	基準に沿った職員配置を行い、安心安全な保育に努めた。同指定管理者内で応援などの協力体制もとれていた。支援員の資質向上を目指し、研修会にも意欲的に参加し現場会議での共有も行った。入所状況も適切だった。	上半期評価	コロナ禍の中ではあるが、仕様書に定める基準を遵守しながら利用者との問題もなく適正に運営された。研修に積極的に参加され、また、受講後レポートを作成し、受講できなかった支援員に共有できる仕組みづくりも出来ており、支援員等の資質向上に努められた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	基準に沿った職員配置を行い、安心安全な保育に努めた。同指定管理者内で応援などの協力体制もとれていた。支援員の資質向上を目指し、研修会にも意欲的に参加し現場会議での共有も行った。入所状況も適切だった。	下半期評価	コロナ禍の中ではあるが、仕様書に定める基準を遵守しながら利用者との問題もなく適正に運営された。研修に積極的に参加され、また、受講後レポートを作成し、受講できなかった支援員に共有できる仕組みづくりも出来ており、支援員等の資質向上に努められた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	

事業の実施に関する業務(保育・事業の充実に向けた取組、個人情報の取扱い等)(仕様書 P1,2)				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	コロナ禍ではあるが夏休み以降、地域との関わりを増やし、子どもたちが様々な体験が出来るよう行事を取り入れた。個人情報取り扱い書類等は鍵付きの書庫に保管。前年度の紛失後、保管の仕方を改善。	上半期評価	コロナ禍ではあるものの、イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。クラブの特性を活かしたコロナ対策を実施されていた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	計画、準備、実行を子どもに任せる、子ども主体の行事を取り入れた。子どものやりたい意欲、興味関心になるべく応えられるよう務めた。個人情報取り扱い書類等は鍵付きの書庫に保管。	下半期評価	コロナ禍ではあるものの、イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。クラブの特性を活かしたコロナ対策を実施されていた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	

児童の保育に関する業務(おたよりの活用、アンケートの実施、児童への対応等)(仕様書 P2,3)				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	毎月お便りの配布(保護者、民生委員)で子どもの様子、学童の運営について、各連絡事項などお知らせ。また、送迎時に保護者とコミュニケーションをはかり、子どもの保育について共有をはかり、必要に応じて個別懇談を実施。児童の手指消毒、検温を毎日行い感染防止に務めた。	上半期評価	毎月のおたよりで児童の普段の様子を伝えられた。おたよりやショートメールなどで保護者とのコミュニケーションを図られている。児童に何かある場合は、お迎え時、あるいは電話で保護者に伝えられていた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	毎月お便りの配布(保護者、民生委員)で子どもの様子、学童の運営について、各連絡事項などお知らせ。また、送迎時に保護者とコミュニケーションをはかり、子どもの保育について共有をはかる。10月に保護者アンケートを実施しより良い運営に繋げる。2月には希望者を募り個別懇談を実施。	下半期評価	毎月のおたよりで児童の普段の様子を伝えられた。おたよりやショートメールなどで保護者とのコミュニケーションを図られている。児童に何かある場合は、お迎え時、あるいは電話で保護者に伝えられていた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	

管理物件の維持保全等に関する業務(保守点検、安全対策等)(仕様書 P3,4)				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	日常点検、法廷点検を行った。学校依頼による施設点検を月1回行った。毎日の清掃に加え、コロナ感染防止のための消毒作業も毎日実施。児童の避難訓練実施。	上半期評価	日常点検、法定点検に加え、小学校が実施する月に1回の点検にも協力された。安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練を実施された。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	日常点検、法廷点検を行った。学校依頼による施設点検を月1回行った。毎日の清掃に加え、コロナ感染防止のための消毒作業も毎日実施。児童の避難訓練実施。	下半期評価	日常点検、法定点検に加え、小学校が実施する月に1回の点検にも協力された。安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練を実施された。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	